

小学校第5学年 国語科学習指導案

綾川町立滝宮小学校 教諭 河邊真由美

- 1 単元名「伝えたい、心に残る言葉」
- 2 単元計画（総時数6時間【本時4/6】）
 - これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。（1時間）
 - これまでの経験を想起し、伝えたい言葉を決め、話すための材料を集める。（1時間）
 - 話の構成を考えて、話す練習をする。（2時間【本時1/2】）
 - みんなの前で話し、単元の学習を振り返る。（2時間）

3 授業の見どころ

「伝えたいことが印象に残るように話すには、話の構成や表現をどのように工夫するとよいか」という課題を解決する。スピーチのモデル2つを提示して比較することで、構成や表現などのよさを見つけ、印象に残るスピーチの構成を考えることができるようにしたい。その際、グループ活動を取り入れ、一人では解決が難しいことや気付かないことでも友達ときき合うことで「わかった・できた」と実感できるようにしたい。

4 本時の学習指導

(1) 目標

伝えたい言葉を印象に残るように話すために、構成メモの比較を通して話の構成や表現の工夫を考え、スピーチの準備をすることができる。

(2) 学習指導過程

学習活動と児童の意識	教師の指導
<p>1 学習課題を確認する。</p> <p>伝えたい言葉を選んで、構成メモを作ったよ。 伝えたいことが印象に残るようにするためにはどうしたらいいのかな。</p>	<p>○ 「印象に残るように話すこと」を意識づけるために、教室内に単元計画やこれまでに学習した内容を掲示し、前時を振り返りながら学習課題の設定ができるようにする。</p>
<p>材料メモをもとに、どんな構成メモをつくれれば、印象に残る話し方ができるのだろう。</p>	
<p>2 2つの構成メモのモデルを比較し、印象に残るスピーチにするための観点をグループで見つける。</p> <p>初めと終わりに伝えたい言葉があるよ。繰り返して言うと、伝えたい言葉が強調されて、聞き手の印象に残るんじゃないかな。</p> <p>話し始めに「みなさんは…」と問いかけがあるよ。聞き手の興味を引くための工夫がいいと思うよ。</p> <p>気持ちの理由や言われた時の状況や様子が具体的に分かるように詳しいと、その言葉が心に残ったのかよく伝わっていると思うよ。</p> <p>その言葉を言われた後どう変わったかも話すと伝えたい気持ちを強く表現できるんじゃないかな。</p>	<p>○ 材料メモと構成メモの違いを教科書で確認し、構成や表現の工夫に着目させる。</p> <p>○ 2つの構成メモのモデルを提示し、比較することで印象に残るスピーチにするための構成メモの観点到に気付くことができるようにする。 <small>観点：聞き手への問いかけ、伝えたい言葉の位置、エピソードの内容（背景、状況、その時の気持ちや気持ちの変化、自分の行動など）、話し順序など</small></p> <p>○ グループ活動を取り入れ、互いの考えをきき合い、気付いたことをまなボードにまとめるよう助言し、見つけたことを視覚化して比較できるようにする。</p> <p>○ それぞれのグループで気付いたことを比較しながら、印象に残る話し方をするための構成メモの観点を全体でまとめる。</p> <p>○ きき合って見つけた構成メモの観点を基に、自分の構成メモを修正する活動を設定する。自分で修正が難しい児童もいると考えられるのでグループで相談しながら活動するよう助言する。</p> <p>○ 友達の構成を修正する際、その背景にある状況や様子、気持ちや行動などを聞き出すよう助言する。</p> <p>○ 構成メモを修正している際に見つけた友達のよさや、修正ポイントは分かったが困っていることなど振り返り、次時の学習につなげるようにする。</p>
<p>3 構成メモを修正し、グループできき合う。</p> <p>不安な気持ちだったんだね。その時、不安だからどんな行動をしていたか説明したらどうかな。</p> <p>その言葉を言われる前は、どんなふうに思っていたの？</p>	<p>○ 見つけた観点を基に自分や友達の構成メモの修正することができたか。【思・判・表】（構成メモ・振り返り）</p>
<p>4 本時の学習の振り返りをする。</p>	<p>評</p>